



# 開物成務

## 聖火リレートーチにふれて～貴重な体験となりました～

連休明けの6日から、全校生が聖火トーチにふれる体験をさせていただきました。

子どもたちは、緊張しながらトーチにそっとふれていましたが「かっこよかった」「重かった」「ゴツゴツしていた」「ドキドキ緊張したけど楽しかった」「走っている聖火ランナーの人を思い出した」など、心に残る体験ができました。

その中でも6年生は、聖火ランナーになった気分で、聖火リレートーチをみんなでつなぎ、模擬の聖火台に炎（テープと送風機で表現）を灯す体験を行いました。みんなで一人を応援する姿が見られ、盛り上がりました。貴重な体験、小学校生活の思い出にもなったと思います。

\* 6年生には、思いや願いを綴ったメッセージをカードに記入してもらい、トーチをリレーする際、名前とともに、その思いや願いを紹介しました。その一部を紹介します。

「卒業するまでみんなで力を合わせてがんばろう」

「コロナ感染者が多い中、コロナで苦しんでいる人、悲しんでいる人達のためにみんなでコロナのかべを乗り越えよう」

「コロナがおさまってたくさんの思い出がつかれますように」

「いまはコロナに負けているけど、いつか勝つときがくるから、みんながんばろう」

「コロナが落ち着いて、『みんなとの時間』が増えますように」

「コロナがおさまって6年生全員が笑顔で卒業できますように」

「何にでも挑戦できる6年生になろう」等々

今回、聖火ランナーを勤められた菅原さんのご厚意により実現したものです。あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。



## 緊急時の対応について～ご確認ください～

### 【緊急時に引き渡しを行う場合】

☆昨年7月30日に発生しました、新さくら通り沿いの飲食店の爆発事故では、安全に下校させる必要があると考え、該当方部のお子さんをお迎えにきていただきお渡しする「引き渡し」を実施いたしました。

☆緊急時（保護者の方に迎えに来ていただき安全に下校させる必要があると判断した場合）に「引き渡し」を実施いたします。その際は、「まちこみメール」等で保護者の方に連絡し、「家庭環境調査票」に記載されている「緊急時に引き渡しをする方」にお渡しすることになります。

### 【荒天や落雷等により下校を遅らせる場合】

☆今後、夏場にかけて「荒天や落雷等」により、下校を遅らせる場合も考えられます。その際の対応は、次の通りです。

- ① 児童の「下校時間に落雷等が心配される場合」、児童を下校させずに教室に待機させ、安全に下校できると判断したところで下校させます。

（目安30分）

- ② 保護者の方へは、その旨を「まちこみメール」でお知らせします。
- ③ 状況により、迎えにこられた方のために、校庭を駐車場として開放します。その旨を②のメールでお知らせします。

\* 入る際は、校庭南口（公民館とプールとの間）より入って校庭に駐車し、出る際は、校舎東側スロープを下りて学校東側道路に出る一方通行とします。なお、東側スロープを降りる際は、児童と交錯しないよう十分にご注意いただくとともに、東側道路は一方通行となっていますのでご注意ください。（校庭開放の有無については、その都度お知らせします。）

- ④ 迎えに来られた保護者の方への児童の受けわたしは、教室で行います。

\* 校舎に入る際は、マスクを着用し、手指消毒をしていただくようお願いいたします。

- ⑤ 安全に下校できると判断したところで下校させますが、その旨を保護者の方へ、「まちこみメール」でお知らせします。